

神和台

平成7年3・31
第52号

一年を振り返って

自治会長 武田 正勝

平成六年四月十日、自治会総会の承認を経て、役員十一名がスタートしました。今年度は、自治会設立十五周年を迎え、役員一同張り切って自治会活動に挑みました。なんといいまでも、自治会最大の行事である盆踊りを盛大に成功させようとして、御堂実行委員長を中心に、各サークルの御協力で数多くの店、うちの配布そして抽選とかで大変な賑わいで、無事終了致しました。本当に有り難うございました。

もう一つの行事であります「秋の日帰り旅行」、今回で五回目となり、帝釈峡(広島)に行きました。特に今回は、参加者も多く、ご家族、友人の方々が69名も参加して頂き、バス2台で行き、楽しいひと時を過ごしました。

半面、神和台内の問題点として世帯数も六〇〇戸をこえ、周辺の自治会の中で最大の規模となっております。車の保有台数、免許取得者も増加し、路上駐車も増加しています。また犬猫のフン問題です、神和台で約二〇〇匹いると思われます。犬猫が悪いのではなく、飼主が散歩の時、スコップとビニールを持って散歩して下さい。一人ひとりが注意し気持ちの良い神和台を作して下さい。

平成六年も暮れようとし、神和台も穏やかな年末年始を迎えました。突如、今まで経験した事のなかった大地震、これぞまさしく「寝耳に水」テレビから見る映像は目を疑うばかり、涙も出ました。幸い、神和台は、水道は一週間位で出、電気、ガスはその日から出ました。が、今回の大地震で日常生活のありがたさ、物の大事さを身にしみ感じました。「明日は我身」という言葉があるように、これからの神和台の防災について、皆様方といっしょに考えようではありませんか。

義援金にご協力有難うございました。先の回覧のお知らせの通り、神和台自治会として「百十五万七千七十九円」を神戸新聞厚生事業団に寄託致しました。(神戸新聞二月二十二日付記事)

防災部

辻本 要司

このたび、阪神大震災により、被災された皆様に謹んで心からお見舞いを申し上げます。

一月十七日午前五時四十六分に起こった地震、数十秒間のうちに多くの命が失われてしまいました。大きな揺れがきて、一瞬、何がおきたのかわからない。まっ暗の中懐中電灯であたりを見回すと、棚の上の物が落ちてきている状態、ラジオからは、阪神高速の高架が横倒しになったという。九時三十分頃、やっと電気が付き、テレビのスイッチを押すと、そこには、まるで悪夢でも見ているかのようにすさまじい大惨事、あまりの被害の大きさに呆然としてしまいました。私も被害はないか心配になり、車で団地内を見回りました。道路、擁壁など崩れてなく、大きな亀裂、塀の倒壊などなく、一安心して家に戻りました。地震から二ヶ月が過ぎ、三ノ宮などにも、少しづつ活気が戻ってきているこの頃ですが、もとのきれいな神戸の町になるのは何年かかるかわかりません。同じ神戸の人間として祈らずにはいられません。

地震による火災、家の倒壊、地滑りなど、神和台ではあまり被害はありませんでしたが、入口の道路が崩れた場合など、避難経路が

なくなってしまう。今後、神和台に大きな災害が発生した時にどのように対処したらよいか、もう一度考えなければと思います。

このような、地震が起こらない事を祈りますが、各御家庭でも、擁壁、塀などを点検してみてくださいいかがでしょうか。

子供会活動を振り返って

廃品回収にいつもご協力下さり、ありがとうございます。

あつと言う間に一年が過ぎました。子供達と一緒に楽しませてもらいました。グリーンスタジアムで観戦した時には、目の前の、イチョーに大きな声援を贈り、一日楽しめました。西神グリーニアへ行く道中、「おぼちゃん、まだ。」と、「あと、どれくらいかかるの。」と言っていた子が、帰りに寄った公園で遊んだ時の、楽しそうな顔を見て、ほっとしました。盆踊りのおみこし作りに何日もかかって、男、女それぞれ思い思いのおみこしを作り上げました。そして、二月にバス旅行を計画していましたが、震災の為、中止になったのでその費用と用意していたお金で真陽小学校へ、牛乳を持って行きました。神和台と現地との様子の違いに、凄いいショックを受けました。少しでもお役に立てる事があれば。と二月十一日、御蔵小学校の「おせんざい」の炊き出しに参加させて頂きました。

今後とも子供会活動の為に御協力よろしくお願致します。

(若佐・記)

御蔵小学校で

「せんざい」炊き出し

二月十一日、七十九名が参加して、大火災が発生した長田区菅原市場に隣接する御蔵小学校で「せんざい」の炊き出しを行ない、「こんなおいしいの久しぶりや」「温かいのありがたい」と、多くの方に大変喜んで戴きました。

実施にあたっては、約百kgの小豆、それ以上の砂糖が提供され、名谷小学校、中山、西名、東名の方々にも、鍋、プロパンガス等をお借りしました。又、前日には約百名の方にあんこを作って戴くなど、絶大なご支援、御協力ありがとうございました。おかげ様で、御蔵小学校の他、長田区役所、兵庫中学校、大開小学校、駒ヶ林中学校に避難されている方々にも、神和台から心をこめての「頑張りエール」を温かいせんざいに託して届けることができました。

(村瀬・記)



川柳

冬の陽のやさしさ乃るむ冬木立
漁り火に男が競う鼓動きく
(震災に寄せて)

短歌

阪震災
他所ごと思ひ居たれど突然に
阪神おそふこの大震災

大自然の潜む力の大きさに
肝をつぶせり震災被害に
震災の被害ニュースに見る度に
過こし戦時の焦土を偲ぶ

忘却の遙か飢の日思いつゝ
水の貴さ身に染み染みと
藪野 信枝

俳句

初もうで 辛国さんと 藤井寺
みなそれぞれににぎわいてあり
七草粥けさにこやかにしつらえて
みんなで食めば幸せのわく

御礼

震災に依り避難されている方に、
衣類、食品等の御支援をたくさん
いただき購取、板宿近辺に二月十
六日をもって全部お届けする事が
出来ました。皆様のお意とやさし
さは地の底から這い上がろうとさ
れている方々にとって大きな支え
になる事と思います。又多くの動
物が飼主を失くし、深傷を負い
さ迷っています。救護センターが
開設され、ボランティアの方が毎
日活動されています。神和台の有
志の方、遠方の方の善意で餌、義
援金、物資等がたくさん届けられ
ました。秋山様、大塚様、小倉様、
西神の方の御協力で車四台に満載
し数回運んでいただきました。感
謝の気持ちでいっぱいです。あり
がとう御座居ました。震災で飼え
なくなつた動物や、飼主を探して
さ迷っている動物をみかけました
ら、救護センターに御連絡下さい。
電話〇七八七四一八二番です。

環境部より一年のまとめ
環境部の一年間の活動を報告さ
せていただきます。
平成六年
四月 緑道放置自転車の処置
五月 南斜面階段補修を土木局へ
依頼
六月 春の清掃
緑道車止め補修を土木局へ
依頼
外周道路路上駐車車の処置
二丁目ごみステーションの
苦情処理
緑道のくすの木の剪定を公
園課へ依頼
一丁目荒ごみステーション
の苦情処理
盆踊りに「スパーボール
すくい」出店
東公園放置バイクの処理

九月
東公園放置バイクの処理

転入

一丁目放置自転車の処置
秋の清掃
集会所大型ごみ片付け
(役員有志)
十二月 年末の清掃
平成七年
一月〜二月 荒ごみ収集日延期
緊急対応
一月 自動販売機付近の空き缶の
苦情処理
臨時 ごみステーション清掃用具
の交換

環境部に寄せられた苦情は、具体
的には、次のようなもので、いづ
れも、モラルの問題です。
・街路を駐車場がわりに使っている。
・路上駐車をしていたら、キズを
付けられた。
・荒ごみ収集車が来た後でも捨て
て来る。また、収集日の前日から
捨てている。
・犬の糞の後始末をしない。
一年間、いろいろ、ご協力有り難
うございました。環境部員一同感
謝いたしております。

- 平成六年十二月十八日
大那 信雄様 (一九一九)
平成六年十二月
田中 逸二様 (二二一三)
平成六年十二月二十日
藤木 孝之様 (一一五一)
平成七年一月五日
本岡 政美様 (一一一九)
平成七年二月二十五日
前田 康尚様 (一一三二)
平成七年二月二十五日
山本 蕃 様 (二一九一七)

役員会報告

転入の訂正とお詫び
自治会ニュース第五〇号の中で
住所を誤って掲載しました。
平成六年六月十日
米田秀子 様誤(二二一三八)
(二二一三八)にお住まいの畑中
さんにも迷惑をおかけいたしました。
紙面をかりて、お詫び申し上げます。

- 臨時役員会 1月29日(日)
一、阪神大震災の義援金に関して
義援金を集めようとする住民から
声が上がりました。役員会の結果街区
委員に募金をお願いする。
二、集会所を被災者に提供しよう
幸い被害の少なかった集会所
を、被災者に使ってもらおうよ
う垂水区役所に届け出る。
三、防災対策について見直そう。
神和台からもう一本避難道路が
必要ではないか検討していく。
小東山団地に行く道路の車止め
をもっと扱いやすくする。
防災水槽は一つで充分か?
ガス・水道の配置図を把握し異
変時に的確な判断が出来るよう
備える。
第10回役員会 2月11日(出)
一、阪神大震災について
集会所提供に関して区役所へ届
け出た結果、人の選考が大変。
今の避難場所は足りている等々
必要ない旨の返答を受ける。
子供会中心に被災地でせんざいの
炊き出しをする。その際不足
仕度金一万八千九百円を自治会
が協力する。
二、総会までのスケジュール
2月20日 平成7年度自治会役
員立候補届配布
3月17日 平成7年度街区委員

説明会
4月9日 平成7年度 総会
三、各専門部の報告
管理部 震災により男子トイレ
の故障、修理する。
総務部 震災の為神和台看板
の設置が遅れる。
四、その他
学童保育関係者より、今使って
いる施設が子供の入所者の増加
に伴い手狭になった為、民生局
等各方面に学童保育コーナー設
立の要請をしているがこの度の
震災により計画が中断、話は進
めてお願いしていくがその間神
和台集会所2階を借りたい旨の
申し出を受け承諾する。
選挙管理委員会 2月19日(日)
出席者 地区長 役員 計11名
現地区長10名が管理委員となる。
各公園掲示板に選挙公示を掲示
する。
3月2日(木) 申し込み締め切り
3月5日(日) 投票日
3月6日(月) 開票日 この日を
もって選挙管理委員会は解散。
第11回役員会 3月4日(出)
一、各専門部の会計報告と活動報
告、来年度の活動予定
二、総会の役割分担
三、その他
。平成7年度役員立候補者は無
3月17日 平成7年度街区委員
説明会・街区委員の中から役員
選出となる。

編集後記

あの 悪夢の大地震より早や二ヶ
月が過ぎ、平成六年度最後の「自
治会ニュース」発行となりました。
皆様のご協力で無事、四回の発行
を終えることが出来、感謝いたし
ております。
又、一年間、原稿をお寄せ下さい
ました方々有難うございました。